

Rotary



ガバナー月信

Vol.10
APRIL 2017

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



「日本さくら名所100選」熊谷桜堤～荒川沿い2kmにソメイヨシノ500本～



人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー第2570地区事務所

〒355-0028 東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3階

TEL : 0493-21-2570 FAX : 0493-21-2571

E-mail : d-office@mail.rid2570.gr.jp

<https://www.rid2570.gr.jp/>



知恵と元気を

仲間を増やそう

国際ロータリー第 2570 地区

2016 ～ 2017 年度 ガバナー 前嶋 修身



<会員（仲間）を増やそう>

本年度初めから現在（2月末）まで当地区で何人の仲間が増えたかご存知でしょうか。ガバナー月信今月号最終ページをご覧になればお分かりのように、純増 48 名（男性 50 名増、女性 2 名減）となっています。

私の本年度の地区テーマは「知恵と元気を」持ってクラブを、そして結果として第 2570 地区を活性化しよう、ということでした。重点方針の 1 番目に、当地区で減り続けている「会員（仲間）を増やそう」と掲げ、公式訪問や地区大会などあらゆる機会に呼びかけをいたしました。どのような組織でも構成員（仲間）が減れば元気がなくなります。クラブ単位で見れば景色はそれぞれ違いますが、地区全体では事業予算の減少や、それに伴う行事の縮小、行事参加人数の低下など寂しいものがあります。

本年度は各クラブの努力が実り、11 名の新規会員加入クラブ（行田 RC：3 月末現在）や 8 名純増クラブ（坂戸さつき RC）、7 名純増クラブ（行田さくら）も現れています。「知恵と元気を」持って、当地区も上昇の機運に乗せようではありませんか。

<日本のロータリー 100 周年記念>

2020 年のオリンピックイヤーに日本のロータリーは 100 周年、すなわち米山梅吉が東京 RC を創立して 100 周年を迎えるわけです。

2016 年 7 月 1 日に正式スタートした「日本のロータリー 100 周年委員会」（委員長 北清治元 RI 理事、第 2770 地区 PG）より連絡があり、100 周年記念行事等については本年 4 ～ 5 月ごろ日本の全クラブ宛てにアンケートを発送し、集計の後、10 月ごろに決定し公表の予定となっています。なお、委員会運営費用については当初、2 年間（本年度、来年度）会員 1 人当たり 200 円の寄付のお願いがありましたが、本年度分のみとなりました。記念行事等の寄付金については、後日、あらためて依頼するとのことです。

<今月は「母子の健康月間」です>

今月は、5 歳未満の幼児の死亡率と羅漢率の削減、妊婦の死亡率と羅漢率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金の支援を強調する月間です。

埼玉県教育長による感謝状贈呈式

高校生社会体験活動支援委員会 委員長 五十嵐 敦子（本庄RC）

去る 2 月 14 日、埼玉県庁教育委員会室において教育長感謝状贈呈式が開催された。国際ロータリー第 2570 地区前嶋修身ガバナー・第 2770 地区浅水尚伸ガバナー・県立鶴ヶ島清風高校と県立上尾橘高校の校長先生と生徒代表、高校生社会体験活動支援委員会委員長の私が出席した。教育局からは、関根郁夫教育長、古川治夫県立学校部長他数名の担当者が出席した。

平成 17 年度埼玉県公立高校の中途退学率は全国 2 位と厳しい現状をかかえていた。そこで、埼玉県教育局は高校生達の生きる力、社会力の育成のため、中途退学防止の施策の一環として、「自分発見！高校生感動体験活動プログラム事業」と銘打ち平成 18 年度より緊急課題として取り組んだ。そのスタートと同時に発足した委員会が「高校生社会体験活動支援委員会」である。この事業のスタートから 11 年間上田知事の要請に基づき、青少年育成の観点から、協力支援している。具体的には「高校生就労体験」の受け入れ事業所の提供である。ロータリアンの企業で就労体験することで、普段の学校生活では得られない貴重な経験を通して、礼儀作法やルールを守ることの大切さ、社会の厳しさなど多くのことを学び、中途退学防止に寄与している。県内公立高校の中途退学数は、事業スタートした平成 18 年度以降減少し続き、改善されてきている。こうしたロータリーの支援協力は、上田知事、埼玉県教育局、実施高校、保護者、地域社会に高く評価され、毎年感謝状を授与されている。28 年度 2570 地区内の指定高校は鶴ヶ島清風高校、和光高校、妻沼高校、ふじみ野高校、小鹿野高校、児玉高校の 6 校である。ロータリーだけでみると、協力表明事業所 69 社、受入事業所 45 社で高校 1 年生参加生徒数 95 人でした。当日は、ガバナー、校長先生から報告があり、生徒代表から、将来の夢の実現の為に学んだことを今後の学校生活に生かしていきたいと感想発表があり、教育長より生徒代表に記念品としてコバトンの人形が贈られ、記念撮影で終わった。

この事業開始から中途退学率は低下してきているが全国平均と比較すると依然として高い。そして、中途退学の 6 割が 1 年生である。この事業は、地道に継続していく事が大切だと思う。埼玉の未来の為、青少年の生きる力の育成にこれからも、ロータリーとして支援、協力していきたい。



米山記念奨学生修了式及び歓送会 2017年3月5日 於：川越東武ホテル 米山記念奨学部門委員会 委員長 忽滑谷 明 (入間RC)

3月5日(日)午後4時より、川越東武ホテルに於いて、2016年度奨学生の終了式及び歓送会を実施いたしました。前嶋修身ガバナーより2017年度継続奨学生5名を除く10名の奨学生(うち1名欠席)に終了書を、またカウンセラーの皆さんに感謝状が手渡されました。

終了式では、前嶋修身ガバナーそして野中弘之パストガバナー米山記念奨学部門諮問委員のご挨拶をいただき新たに学友会員となった奨学生へのアドバイスをいただきました。

歓送会では、奨学生、カウンセラーの方々のほか出席者方々から米山記念奨学事業に関しましての感想など様々なコメントをいただき大変楽しい歓送会となりました。

奨学会へご寄付いただいたロータリアンの皆様、また奨学生を受け入れてくださった世話クラブの皆様には大変お世話になり誠にありがとうございました。心より御礼を申し上げます。



R財団合同オリエンテーション報告 国際ロータリー-第2570地区-第2770地区 R財団部門委員会 委員長 柴崎 典一 (深谷RC)

2月11日(土)午後1時30分より東部ホテル川越にてR財団奨学学友候補生を対象とした2570地区と2770地区の合同オリエンテーションを開催致しました。この合同オリエンテーションの目的は、両地区の親睦を図り、奨学学友候補生が互いに切磋琢磨し、互いの情報を交換しあえる場として、毎年一回開催しております。今年は当地区が開催当番にあたり主幹させて頂きました。参加者総数49名の大オリエンテーションとなりました。

まず両地区ガバナーよりご挨拶を頂き、その後、奨学候補生達より「留学先で何を学び、帰国後にそれをどう活かすか」をテーマに留学国の言語と日本語によるスピーチ発表が行われました。2770地区の大谷理奈さんはフランスへの留学を希望し、演劇の影響力を学びます。仲本莉乃さんはカナダへの留学を希望し、臨床心理学を学び在日外国人支援を行います。2570地区の大澤悠子さんはフランスへの留学を希望し、コレパティとしてのピアニストを目指します。須山恵理香さんはイタリアへの留学を希望し、オペラ歌唱力の向上を目指します。それぞれの発表の後、両地区の学友会の皆様より語学の事、健康の管理、国際交流と親善に関するヒントやアドバイスがありました。参加者全員が充実した時間を過ごす事が出来た事を報告申し上げます。



ロータリー・リーダーシップ・研究セミナーを終えて

R L I委員会 委員長 野口 健吉 (東松山むさしRC)

R L Iセミナー開催会場の国立女性教育会館が建てられる前に、この地に日本農士学校（昭和6年）が建てられていたのをご存知でしょうか。国家を支える人材の育成を目的に安岡正篤（やすおかまさひろ）氏が開校しておりました。

安岡正篤氏についてはご存じの方も多いと思いますが、昭和20年8月15日天皇陛下の「終戦の詔書」に最終的に目を通し手を入れられました。又、現在の元号「平成」の考案者でもあり、吉田茂首相から中曽根康弘首相まで歴代の総理大臣の指南番的存在であったことでも知られております。この地で、ロータリーを支える人材の育成を目的にR L Iセミナーが開催されることも何かのご縁でしょうか。

さて、年度初めに述べさせていただきましたが、多くの会員の方々にロータリーの楽しさや多くの知識を得て頂き、今後のロータリーライフに役立てて頂けることを念頭に運営して参りました。

現在までの全課程修了者の総計として、164人の方々各クラブで活躍して頂いております。

本年度は、もう一つ新しい試みがございます

昨年4月、10月に2650地区（京都・福井・滋賀・奈良）主催のR L Iセミナーに浅田氏と私で出席して参りました。講師はプロのファシリテーター富永良史氏であり、一人で二日間進行され「起承転結」のしっかりしたセミナーでした。目からうろここと申したいのでしょうか、役員一同と相談し、是非我が地区にもお招きし会員の方々に受講して頂きたいと思ひ企画しましたので、多くの方に参加して頂きたいと思ひます。

◎開催予定 2017年5月26・27日 紫雲閣（詳細については別途連絡いたします）

■富永 良史（トミナガ ヨシフミ）

プロファシリテーター／ワークショップデザイナー

1971年 福井県生まれ 京都大学教育学部教育心理学科卒

人間は、人と人のあるつながりは、もっと可能性を秘めているはず。その開花を何かが邪魔しているだけ。これからの社会、そして組織では、この開発途上の能力をいかに開花させるかがポイントでしょう。

対話を喚起し深化へといざなうファシリテーションを通じてこれからの個人と組織の可能性を追求しています。



第8回 青少年交換オリエンテーション「渋沢栄一誕生の地」見学・瀧宮神社「節分祭」

青少年交換委員会 委員長 吉田 真人（深谷RC）

2月3日は節分です。深谷市の瀧宮神社の宮司渡邊宮司のご配慮により、瀧宮神社に昇殿し、派遣生の留学の無事を祈ってお祓いをしていただき、社殿からの豆まきを体験いたしました。本年も埼玉県が生んだ偉人の一人「渋沢栄一」の業績を研究する事業を、深谷市役所学芸員である馬場裕子様ガイドにより行いました。本年は留学生はスキー教室のため不参加でしたが、細井ガバナーエレクト、ローテックス、交換委員、総勢20名の参加でした。冷たい風の吹く寒い日でしたが、候補生の熱心に案内方の説明を聞く姿に感心いたしました。

派遣候補生5名の、本日の感想文を以下で紹介致します。

今回の研修で最も感銘を受けたのは、渋沢栄一が奉仕の心を持ち、社会公共事業に取り組んでいたことです。彼の「人のため、社会のために」という信念は、国際ロータリークラブの精神にも通じるものであり、私たちが忘れてはいけないことだと痛感しました。

また瀧宮神社での「節分祭」では、神社で豆まきをするのは初めての体験であり、節分の意味など日本文化の奥深さを改めて知ることができました。

引き続き日本文化に触れ、学び、国際親善に貢献できるよう勉強に励みたいと思います。有難うございました。
森田陽湖

2月のオリエンテーションでは、渋沢栄一記念館、中の家、尾高惇忠の生家、誠之堂、清風堂、そして瀧宮神社での節分祭を見学し、日本の偉人や文化についてより深く知ることができました。そのなかでも渋沢栄一がフランスへ行っていたことに驚き、その経験があったからこそ、その後偉大な業績を残すことができたのではないかと感じました。また、節分祭では、玉串の奉納を体験させていただき、素晴らしい経験になりました。

平日の寒い中、引率していただき、ありがとうございました。

塚田耕太郎

渋沢栄一さんは稼いだお金を社会を良くする為に使われていたそうです。これは現代でも決して忘れてはならない気持ちだと思います。

節分祭では、冬から春の節目が節分だと教えていただきました。また、豆まきの意味や仕方など初めて知る事ばかりでした。

派遣国で日本との文化を比較し、考えを深められるよう、日本の文化をもっと勉強する必要があると感じました。良い経験になりました。
伊佐山桃加



今回、渋沢栄一のゆかりの土地をまわり節分祭に参加するという素晴らしい経験をさせていただきました。渋沢栄一について1番驚いたのは、私が知っていたよりもたくさんの企業の創設に関わっていたことです。国際協力にも積極的だった渋沢栄一を見習い、これから頑張っていきたいです。節分祭では神主の方にお祓いをしていただき豆をまきました。今までなんとなくやってきた風習にも意味があることを知れた素敵な体験でした。

宮澤 遼

今回、渋沢栄一さんについてたくさんのお話をお伺いすることが出来て、すごく良い体験になりました。私自身、当日の感想でもお話させていただきましたが、本庄かるたでの『栄一も食べたネギ入りにぼうとう』というかるた内での人物像しか知らなかったのが、きちんと知ることができ、また近くにこのような誇るべき人物がいる事がわかり、埼玉県北部も日本という国にたいして、努力をしてきたということを知ることができました。

渋沢栄一さんは実業界、社会公共事業などたくさんのごに関わり日本の発展に加わったこと、また、栄一さんのいとこである、尾高淳忠さんという人物がとても興味深く、1863年の倒幕運動を計画したことなど、驚く事が多かったです。中の家では旧式の家づくりを見ることができ、誠之堂、清風亭では洋風なレンガ造りを詳しく見る事が出来て良かったです。

深谷駅近くの瀧宮神社では、お祓いをしてもらい、豆まきをするなど、貴重な体験をすることが出来て良かったです。昔から日本にいてと言われているやおよろずの神様のお話は、とても興味深く、ものを大切にすることや、留学するにあたって、ロータリーの皆様、家族、先生、友人など、私に関わって下さる全ての人に感謝をして、これから頑張っていきたいと思えます。

今回、このような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

坂上 もも



地区チーム研修セミナー開催報告 2017年2月5日 於：紫雲閣

次期地区幹事 新井 啓介（行田さくらRC）

2月5日、地区チーム研修セミナーが開催されました。

1月のサンディエゴの国際協議会で、イアンH. S. ライズリー RI会長エレクトのメッセージを聴いて、細井ガバナーエレクトが、次年度国際ロータリーの方針を熱心に説明して頂き、また次年度18の地区目標を発表致しました。RI会長テーマは、「ロータリー:変化をもたらす」です。また、坂本元彦次年度研修リーダーより、次年度地区研修委員会方針の発表がありました。セミナーの講演は、ロータリーコーディネーター酒井正人様で、「元気の地区を作るために」と題しての講演でした。そして最後に、7部門委員長、RLI、My Rotary 各委員長の次年度方針発表があり、充実した研修セミナーとなりました。



2017年 国際協議会の報告

ガバナーエレクト 細井 保雄（行田さくらRC）

1月30日（月）深谷グランドホテルで帰国報告会が開催されました。前嶋ガバナーご夫妻はじめ、多くのパストガバナーご夫妻のご出席を頂きました。

2017年1月15日から1月21日の7日間、米国のサンディエゴで開催されました国際協議会に出席して参りました。会場はマンチェスター・グランドハイアット・サンディエゴでした。1月15日到着し、同日18時30分から、国際晩餐舞踏会が開催され、世界中から集まったガバナーエレクト、ご夫人合せて1,000名以上が華やかな民族衣装で入場するグランドマーチで始まりしました。国際協議会は、翌日1月16日9時よりジョンF. ジャームRI会長の開会宣言に始まり、続いてRI会長エレクトのイワンH. S. ライズリーが挨拶と会長テーマを発表しました。RI会長のテーマは、Rotary: Making A Difference「ロータリー:変化をもたらす」です。

その後、分科会によるRLI方式のディスカッションを行いました。国際協議会の1週間は、本会議、分科会の繰り返しでした。

次年度に向けて、「ロータリーの未来」、「財団を通した平和の構築」、「世界にロータリーを伝えるために」、「リーダーシップの機会と責務」等のテーマについて学んで参りました。

私にとって国際協議会は、ガバナーの責務を果たす上で大変勉強になりました。又、同期のガバナーエレクトの皆様と親睦を深めることが出来ました。



Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2017年4月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 1 RPIC



■ クラブ数	会員数	
Zone 1	829	28,744
Zone 2	653	28,224
Zone 3	791	32,983
合計	2,273	89,951

2017年3月8日現在の Rotary Club Centralのデータによります。
第2ゾーンの数値には GUAM, MICRONESIA, NORTHERN MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数
186件(1. 2. 3ゾーン合計)



■ Rotaryって何？

この問いをロータリアン各人に質すと、おそらく100人100様でしょう。これでは、世間の方々にはロータリーを理解して頂く事は出来ないでしょう。
○まずは、クラブでこの事を話し合ってみましょう。
○何を説明するか？ つまり何を話題にするのか？ を考えましょう。
○説明する言葉（文字数）は、少なければ少ない程良いでしょう。
文字数が多くなれば、その分印象が薄くなります。

ロータリーを正しく伝える為に、まずは「ロータリーの目的」を伝えるべきです。「ロータリーの目的」は大分解り易くなりました。四項目を要約すると

- ・知り合いを広め奉仕の機会とする。
- ・職業上の高い倫理を保ち、各自の職業を高潔なものとする。
- ・社会生活に於いて奉仕の理念を実行する。
- ・ロータリーのネットワークを通じて、国際理解・親善・平和を推進する。

上記を少し短くしてみました。[第2570地区公共イメージ委員会作成の例]

「ロータリーって何？ 自分自身と自分の職業を磨きながら、地域や国際社会に奉仕する人々の団体です。」
「ロータリーは、自分自身と自分の職業を磨きながら、地域や国際社会に奉仕する人々の団体です。その一環として私達のクラブは、地域で青少年育成事業の支援を行っています。」と訴えれば理解されるでしょう。

更に短く考えた川柳の例もあります。「我磨き仕事を磨くロータリー、地域や世界で奉仕活動」
さあ！あなたのクラブでも「ロータリーを短く表す」事にチャレンジしませんか。

■ 同一地域に複数クラブが存在する場合

この場合は、同一地域の複数クラブが歩調を合わせた社会奉仕を行ったら如何でしょうか？
夫々のクラブが、協働してこそ効果が表れます。
各クラブの歩調が合っていないと、(広報の面からは)夫々がマイナス効果となってしまいます。

■ 最期に一言

効果を期待するならば、直ぐに実行すべきです。議論しても実行しなければ何の効果もありません。
上方の写真は、第2570地区で広報シートを作成して大型バスのリアウィンドウに貼り付けた例です。

小池百合子東京都知事は29年2月の記者会見のある場面で「NATOにならないようにしよう」と言いました。「No Action Talk Only」では先へ進まないという事です。
勿論、本来のNATO…北大西洋条約機構を否定する言葉ではありません。念の為。

(第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 鈴木秀憲)

訃報

謹んで哀悼の意を表し、
心からご冥福をお祈り申し上げます。



清水 義夫様 (行田 R C)

2017年2月17日ご逝去されました。
享年80歳
ロータリー歴
1982年2月入会 (在籍35年)



小川 勇美様 (坂戸 R C)

2017年3月1日ご逝去されました。
享年87歳
ロータリー歴
1981年9月入会 (在籍35年)

米山梅吉記念館便り

シリーズ⑧ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、46歳で「新隠居論」を著しました。一旦名を成した男子はすべからく後進に道を譲り、社会事業に貢献すべしという内容で、報恩会はこの信条の実践の場でした。当時三井一族が3,000万円、現在換算では800～900億円ともいわれる出資をし、社会、文化諸事業に貢献する目的で設立されました。理事長は米山でした。



昭和11年、岩手県視察の三井報恩会一行
(前列中央・米山) (財)三井文庫提供

ハンセン病への助成出資はもちろん米山は昭和15年から青森から沖縄のハンセン病棟を訪ね、癌には100万円でラジウムを寄付、結核療養所もほとんど訪問し、高額な寄付もしています。農村振興も多岐にわたり東北の疲弊した農村を復興させ、西平内村には謝恩の記念碑が今も建っています。

春季例祭
ご案内

平成29年4月22日(土) 午後2時～ 式典／講演会
米山梅吉記念館

登録料無料 アトラクションあります。
多くの皆様ご参加ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時～午後4時
〔休館日〕月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)

米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ/2,500円

米山梅吉の聲音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。



新会員のご紹介



氏名 齊藤 茂
 クラブ名 富士見RC
 入会年月日 2016.1.20
 勤務先 (有)坂間会計経営センター
 紹介者 大久保 義海
 深谷 雅良
 長根 章浩



氏名 代永 政人
 クラブ名 所沢RC
 入会年月日 2017.2.14
 勤務先 (株)JTB関東法人営業川越支店
 紹介者 増田 武英
 本橋 嘉雄



氏名 新井 聡之
 クラブ名 熊谷南RC
 入会年月日 2017.2.15
 勤務先 新井石材店
 紹介者 棚澤 正行
 岡部 俊之



氏名 中里 光伸
 クラブ名 飯能RC
 入会年月日 2017.2.15
 勤務先 (有)中里自動車
 紹介者 細田 吉春



氏名 佐々木 龍児
 クラブ名 鶴ヶ島RC
 入会年月日 2017.3.1
 勤務先 RsFACTORY
 紹介者 長峰 秀和



氏名 瀧澤 浩
 クラブ名 東松山むさしRC
 入会年月日 2017.3.2
 勤務先 有限会社 滝沢石油
 紹介者 野口 健吉



氏名 金子 幸弘
 クラブ名 行田RC
 入会年月日 2017.3.2
 勤務先 ソニー生命保険(株)
 紹介者 島崎 政敏
 大野 年司



氏名 石田 涼太郎
 クラブ名 熊谷RC
 入会年月日 2017.3.3
 勤務先 株式会社 埼玉県民球団
 紹介者 栗原 良太
 上林 寛



氏名 本橋 敬明
 クラブ名 所沢RC
 入会年月日 2017.3.7
 勤務先 (株)本橋工務店
 紹介者 内田 勉
 日向 貴一
 二上 昌弘

Atlanta 世界大会へ参加しましょう

現在（3月15日）、当地区から39名の大会登録を受けています。この機会に、ロータリーがグローバルであることを実感できる大会に参加し、アトランタの旅を一緒に楽しみませんか。

地区ホームページを参照してください。

4月のスケジュール

8	土	坂戸RC・ 城西大学ローターアクトクラブ創立総会 城西大学
8	土	財団部門 第4回オリエンテーション
15	土	行田RC創立50周年記念式典 帝国ホテル
15	土	地区立法案検討委員会
16	日	青少年部門セミナー
20 22	木 土	熊谷RC親睦旅行
23	日	地区研修協議会

5月のスケジュール

12	金	県知事表敬訪問・財団留学生 (知事公館)
12	金	財団部門：次年度奨学生第1次選考試験
18	木	東松山RC第1000回記念例会
20	土	財団部門：次年度奨学生第2次選考試験
21	日	熊谷南RC創立20周年式典 熊谷ガーデンパレスホテル
24	水	寄居RC創立50周年記念式典 木暮旅館
27	土	新狭山RC30周年記念式典
27 28	土 日	第2820地区大会

地区ホームページをご覧ください。

パソコン、タブレット、スマートフォンから
「rid2570」で検索して下さい。

rid2570

検索 

4月のローターレート
1\$ = 116円

ガバナー月信 No.10
2017.4.1 発行

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

ガバナー月信事務局

〒360-0815 埼玉県熊谷市本石1-78 株式会社三興社印刷所内
TEL: 048-521-4558 FAX: 048-522-2935
E-mail: letter2570@ae.wakwak.com

2月度 出席率及び会員数報告

クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数(人)									
		2月	通算	年初	2月末	2月入会数	2月退会者	本年度入会数	本年度退会者	2月度純増数	本年度純増数	女性会員	
第1グループ	川越	4	74.44	79.51	89	92	0	0	6	3	0	3	0
	東松山	4	72.90	83.70	26	26	0	0	0	0	0	0	1
	小川	4	82.13	75.74	8	8	0	0	0	0	0	0	1
	坂戸	4	76.93	84.07	29	30	0	0	1	0	0	1	1
	越生毛呂	4	75.00	74.89	16	16	0	0	1	1	0	0	2
	川越小江戸	3	93.94	93.06	15	14	0	0	0	1	0	-1	1
	川越西	4	82.50	76.45	14	17	0	0	3	0	0	3	0
	鶴ヶ島	4	84.00	88.00	30	30	0	0	0	0	0	0	3
	川越中央	4	64.91	78.46	32	30	0	0	0	2	0	-2	0
	坂戸さつき	2	80.40	78.09	18	26	1	0	8	0	1	8	4
	東松山むさし	3	94.50	91.68	39	40	0	0	1	0	0	1	6
合計(11RC)		80.15	82.15	316	329	1	0	20	7	1	13	19	
第2グループ	朝霞	4	100.00	92.44	31	30	0	0	0	1	0	-1	0
	志木	4	94.57	93.90	45	47	0	1	5	3	-1	2	0
	富士見	3	83.24	84.63	47	47	0	0	1	1	0	0	0
	新座	3	84.70	84.49	30	28	1	0	1	3	1	-2	2
	和光	4	85.71	91.07	7	7	0	0	0	0	0	0	3
	朝霞キャロット	3	83.33	85.12	14	14	0	0	0	0	0	0	0
	志木柳瀬川	2	80.00	85.53	10	10	0	0	0	0	0	0	4
	新座こぶし	4	79.20	81.06	12	12	0	0	0	0	0	0	1
合計(8RC)		86.34	87.28	196	195	1	1	7	8	0	-1	10	
第3グループ	入間	4	78.00	81.14	42	43	0	0	2	1	0	1	2
	所沢	3	74.26	70.81	55	57	1	0	5	3	1	2	4
	飯能	4	91.10	89.70	54	58	1	0	4	0	1	4	0
	新所沢	3	89.95	90.03	19	20	0	0	1	0	0	1	1
	日高	4	78.34	77.91	17	17	0	0	0	0	0	0	2
	所沢西	2	90.80	90.14	27	27	0	0	0	0	0	0	1
	新狭山	4	73.81	79.03	14	17	0	0	5	2	0	3	0
	所沢東	4	94.27	89.75	38	42	0	0	4	0	0	4	3
	入間南	4	64.50	69.70	40	41	0	1	3	2	-1	1	0
	所沢中央	4	94.00	94.58	29	27	0	0	0	2	0	-2	3
	狭山中央	4	77.06	76.81	35	32	0	0	0	3	0	-3	7
合計(11RC)		82.37	82.69	370	381	2	1	24	13	1	11	23	
第4グループ	深谷	4	62.60	70.05	57	55	0	0	0	2	0	-2	11
	本庄	4	69.80	76.67	72	72	0	0	2	2	0	0	4
	秩父	3	75.50	77.15	52	55	0	0	4	1	0	3	1
	寄居	4	84.82	86.76	27	28	0	0	1	0	0	1	0
	児玉	2	66.60	84.01	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	岡部	3	87.17	87.31	15	15	0	0	0	0	0	0	2
	深谷東	4	66.70	66.85	69	69	0	0	0	0	0	0	0
	川本	3	72.00	75.38	12	12	0	0	0	0	0	0	0
	皆野・長瀬	3	86.10	79.53	12	12	0	0	0	0	0	0	0
	本庄南	3	72.82	74.65	14	15	0	0	2	1	0	1	0
	深谷ノース	4	82.15	89.88	33	35	0	0	2	0	0	2	1
合計(11RC)		75.11	78.93	366	371	0	0	11	6	0	5	19	
第5グループ	熊谷	4	83.13	75.83	88	89	0	0	5	4	0	1	4
	行田	4	81.00	73.63	60	67	0	0	9	2	0	7	5
	羽生	4	71.94	70.85	47	49	0	0	2	0	0	2	4
	加須	2	69.03	73.43	28	28	0	0	1	1	0	0	0
	熊谷西	3	62.00	71.75	12	12	0	0	0	0	0	0	0
	行田さくら	4	62.04	70.51	41	48	0	0	7	0	0	7	1
	熊谷東	4	64.44	64.05	28	30	1	1	3	1	0	2	2
	吹上	4	93.00	91.99	11	11	0	0	0	0	0	0	0
熊谷籠原	4	86.00	89.58	25	25	0	0	0	0	0	0	0	
熊谷南	4	58.59	50.58	19	20	1	0	1	0	1	1	1	
合計(10RC)		73.12	73.22	359	379	2	1	28	8	1	20	17	

総グループの合計(51RC)

出席率(%)		上段・51クラブ男性会員数(人)/下段・女性会員数									
2月	通算	年初	2月末	2月入会数	2月退会者	本年度入会数	本年度退会者	2月度純増数	本年度純増数		
79.14	80.63	1517	1567	6	3	86	36	3	50		
		90	88	0	0	4	6	0	-2		